

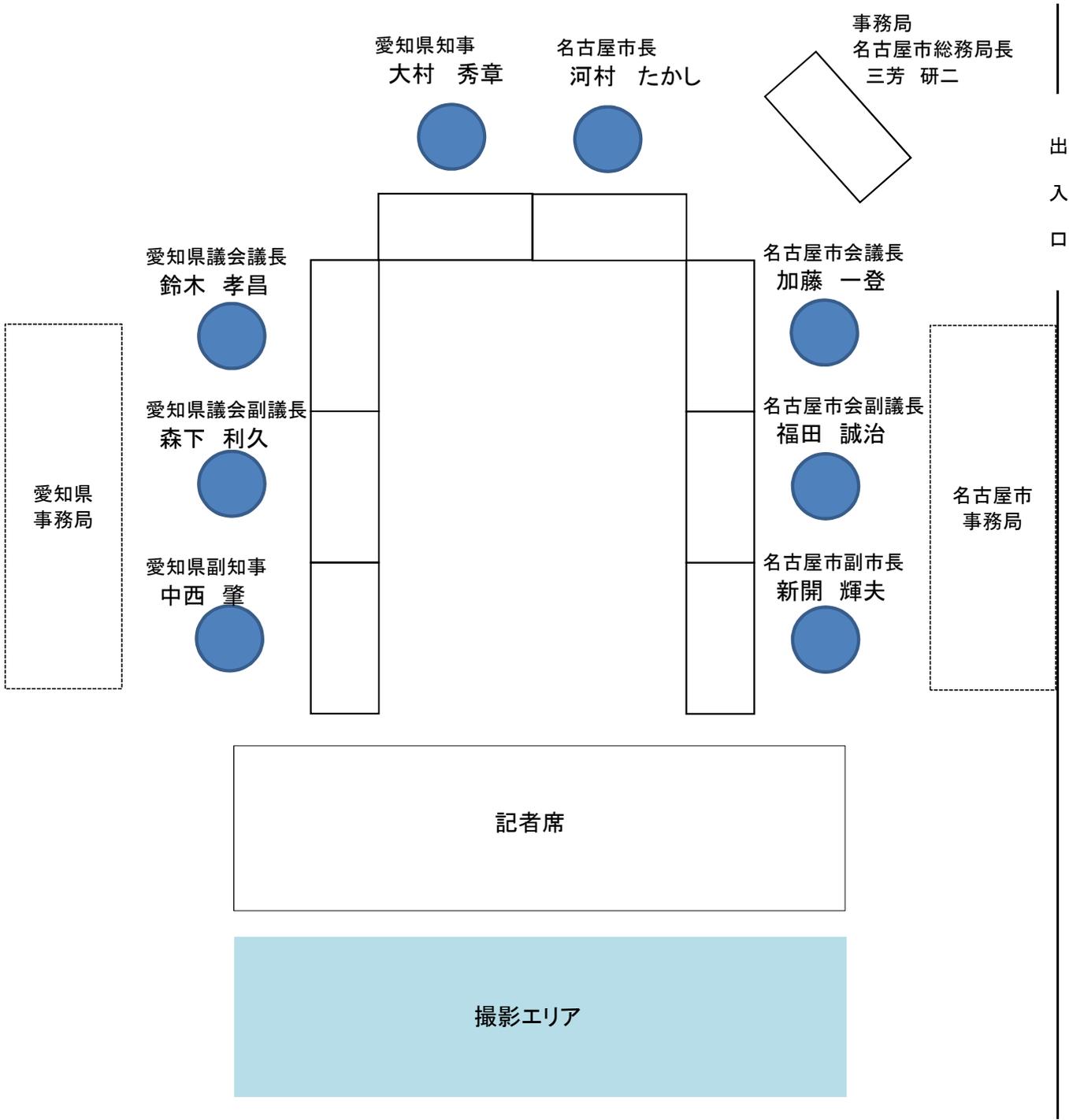
第2回名古屋市・愛知県調整会議 構成員名簿

(敬称略)

区分	氏名	所属・職
名古屋市	<small>かわむら</small> 河村 たかし	名古屋市長
	<small>かとう</small> <small>かずと</small> 加藤 一登	名古屋市会議長
	<small>ふくた</small> <small>せいじ</small> 福田 誠治	名古屋市会副議長
	<small>しんかい</small> <small>てるお</small> 新開 輝夫	名古屋市副市長
愛知県	<small>おおむら</small> <small>ひであき</small> 大村 秀章	愛知県知事
	<small>すずき</small> <small>たかまさ</small> 鈴木 孝昌	愛知県議会議長
	<small>もりした</small> <small>としひさ</small> 森下 利久	愛知県議会副議長
	<small>なかにし</small> <small>はじめ</small> 中西 肇	愛知県副知事

第2回名古屋市・愛知県調整会議 配席図

日時:平成28年8月30日(火) 9:10~10:00
場所:名古屋市役所 本庁舎5階 正庁



平成 28 年度 愛知県と名古屋市の主な連携・共同事業について

施策	連携・共同事業
<p>1 リニア中央新幹線開業を見据えた整備</p>	<p>リニアの整備促進と名古屋駅周辺まちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ リニア中央新幹線の開業を見据え、「世界に冠たるスーパーターミナル・ナゴヤ」を実現するため、わかりやすい乗換空間等のプロジェクトについて、将来の絵姿や役割分担などを示す整備計画の策定に向けた取組を推進する。 ○ 市内におけるリニア中央新幹線建設に係る用地取得事務について、引き続き、名古屋まちづくり公社へ県・市から職員を派遣して取り組む。 <p>平成 28 年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リニア中央新幹線開業を見据えた整備に向けて、市が主催するプロジェクト調整会議に県も参画して関係機関との調整を進めるとともに、県費補助を活用して市が行うターミナルスクエア等の検討調査の実施に向けて準備中。 ・4月から、名古屋まちづくり公社へ市9名、県9名の派遣職員を増員。（市派遣計30名、県派遣計19名）
<p>2 中部国際空港の機能強化</p>	<p>二本目滑走路の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 東海3県1市の行政、経済団体等で設立した「中部国際空港二本目滑走路建設促進期成同盟会」及び「中部国際空港利用促進協議会」において、国への要望、広報活動や、海外からの招聘旅行等のインバウンド促進事業などを行い、二本目滑走路の整備を促進する。 <p>平成 28 年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用促進協議会において、世界コスプレサミット（7月30日～8月7日）の際に、海外メディアを招請し、観光ツアーを実施するなど、コスプレサミットを活用した認知度向上・誘客プロモーションを実施。 ・8月1日に、期成同盟会による要望活動を実施。 ・利用促進協議会において、台湾、香港、中国、韓国、ヨーロッパ等の旅行会社やメディア、ブロガーを対象とした招聘旅行の実施に向けて準備中。

施策	連携・共同事業
<p>3 防災体制の強化</p>	<p>地域強靱化の推進</p> <p>○ 平成 26 年度に国のモデル調査の第 1 次実施団体として共同で選定され、有識者懇談会や計画検討会議を共同設置して検討を進め、平成 27 年度にそれぞれの地域強靱化計画を策定した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>県：平成 27 年 8 月策定（対象：地震・津波）、平成 28 年 3 月に拡充版を策定（対象：大規模自然災害全般） 市：平成 27 年 10 月策定（対象：地震災害）、平成 28 年 3 月策定（対象：風水害）</p> </div> <p>平成 28 年度は、新たな会議の設置を検討し、県・市が連携しながら強靱化施策の進捗管理を行うことにより、地域の強靱化を推進する。</p> <p>平成 28 年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「愛知・名古屋地域強靱化推進会議（仮称）」の開催に向けて準備中。
<p>4 産業立地の促進</p>	<p>産業立地・再投資促進セミナーの開催</p> <p>○ 「愛知・名古屋産業立地プロモーション事業実行委員会」により、首都圏へのプロモーション活動のほか、県内企業に対し、県内・市内での再投資のメリット等を紹介する「産業立地・再投資促進セミナー」を市内で開催する。</p> <p>平成 28 年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月 31 日に予定している「産業立地・再投資促進セミナー」の開催に向けて準備中。
<p>5 航空宇宙産業の振興</p>	<p>2016 年国際航空宇宙展への出展</p> <p>○ 4 年に 1 度開催される「2016 年国際航空宇宙展（JA2016）」をターゲットに県・市等で実行委員会を設立し、実行委員会パビリオンの設置により、割安な出展スペースを提供するとともに、パビリオン出展者に対してコーディネータによるマッチング支援、コーディネータや通訳の立会による商談支援、JA2016 に参加する国内外の大手企業や航空宇宙産業関連クラスター団体を招いた交流会の開催によるコネクションづくりの支援などを行い、中小企業の販路開拓を支援する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【2016 年国際航空宇宙展（JA2016）】 平成 28 年 10 月 12 日～15 日 主催：（一社）日本航空宇宙工業会、（株）東京ビッグサイト 会場：東京ビッグサイト 出展者数：700 社・団体以上</p> </div> <p>平成 28 年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実行委員会パビリオンへの出展者の募集を行い、5 月に出展者 45 社（小間出展：20 社、1 団体（18 社）、カタログ出展：7 社）を決定。 ・ 7 月以降随時、パビリオン出展者に対してコーディネータを派遣し、事前コンサルティング及び JA2016 参加企業とのマッチングを実施中。

施策	連携・共同事業
6 観光客の誘致	<p>愛知・名古屋観光プロモーションの推進</p> <p>○ 首都圏及び関西圏に向けて愛知・名古屋の魅力を発信し、誘客促進を図るため、首都圏（2回）、関西圏（1回）において観光プロモーションを開催し、知事・市長によるトッププロモーション、県内・市内各地の事業者による名産品の展示販売、ステージイベント（徳川家康と服部半蔵忍者隊・名古屋おもてなし武将隊の演武）、県内市町村・団体等による観光PR等を行う。</p> <p>平成28年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月11日・12日に、東京駅丸の内口（JPタワー・KITTE）において、「金シャチグルメ街道ー愛知・名古屋観光物産展ー」を開催。 ・9月・10月の首都圏及び関西圏での観光プロモーションの開催に向けて準備中。 <p>クルーズ船の誘致促進</p> <p>○ 北米及びアジアで開催されるクルーズカンファレンスに参加して、外航クルーズ船社等へのポートセールスを行い、名古屋港へのクルーズ船寄港を働きかける。</p> <p>平成28年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月に上海で開催される「シートレード・アジア・パシフィック・クルーズ・コンGRESS」への参加に向けて準備中。 <p>MICE誘致の強化</p> <p>○ 県・市、経済界などで設置した「愛知・名古屋MICE推進協議会」において、国内外のMICE見本市・商談会への出展、MICEセミナーの実施、大規模MICEの開催支援等を行い、政府系会議や大規模国際会議を始めとするMICE誘致に地域が一体となって取り組む。</p> <p>平成28年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月13日に、「第36回国際影響評価学会年次大会」（参加国・地域数：76以上）のレセプションにおいて、アトラクション（鏡開き）を提供するとともに、地酒コーナーを設置。 ・6月から8月にかけて、韓国、シンガポール、マレーシア、台湾において、日本政府観光局（JNTO）が開催した国際会議主催者や旅行会社等を対象とする説明会・商談会に参加するとともに、現地旅行会社等を独自に訪問して愛知・名古屋のPRを実施。 ・10月に予定している、地域の幅広いMICE関係者を対象とするMICEセミナーの開催に向けて準備中。

施策	連携・共同事業
<p>7 地域魅力の磨き上げ</p>	<p>なごやめしの普及促進</p> <p>○ 県・市、経済界などで設置した「なごやめし普及促進協議会」において、県内外へのイベント出展や開催、公式サイトや SNS の活用、多言語パンフレット等の作成による情報提供を行い、なごやめしの普及促進と、国内外からのより多くの観光客の誘致を図る。</p> <p>平成 28 年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10 月末の完成をめざして多言語パンフレットを作成中。 ・ 平成 29 年 1 月に開催される「ふるさと祭り東京」への出展に向けて準備中。 <p>名古屋市役所と愛知県庁の本庁舎開放の実施</p> <p>○ 重要文化財に指定された名古屋市役所本庁舎、愛知県庁本庁舎の歴史的建造物としての魅力を広く県民・市民に知っていただき、身近なものに感じていただけるように、名古屋市東区の「歩こう！文化のみち」のイベントの一環として、県・市が協同して、11 月 3 日の文化の日に本庁舎を公開し、庁舎見学や各種イベントを実施する。</p> <p>平成 28 年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月 2 日の「歩こう！文化のみち」実行委員会において、県・市それぞれの今年度の本庁舎開放の実施概要を説明。 ・ 11 月 3 日に予定している、名古屋市役所と愛知県庁の本庁舎開放の実施に向けて準備中。

施策	連携・共同事業
<p>7 地域魅力の磨き上げ (続き)</p>	<p>杉原千畝氏の功績の顕彰</p> <p>○ 愛知県名古屋市で青少年期を過ごした杉原千畝氏の功績と当地域とのゆかりを広く県民・市民に伝え、県民・市民の郷土に対する誇りの醸成や地域の活性化につなげるため、県・市が連携・共同して情報収集、連絡調整を行いながら、顕彰のための事業を実施する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【平成 28 年度に県・市が実施する杉原千畝氏の功績を顕彰する事業】 県：「杉原千畝顕彰施設（仮称）」の整備検討調査…同氏の功績を顕彰するにふさわしい施設について、施設構成や展示内容などの検討調査を実施する。 市：①人道の道の設定と銘板等の設置…同氏の居住地や通学していた名古屋市立平和小学校、愛知県立瑞陵高等学校などを結び、「杉原千畝・人道の道（仮称）」として設定し、功績を讃える銘板等を設置する。 ②ウォーキングイベント…「杉原千畝・人道の道（仮称）」を辿るスタンプラリー等を実施する。 ③小学校間交流事業…同氏のゆかりの地である岐阜県加茂郡八百津町の八百津小学校と平和小学校との間で交流事業を実施する。</p> </div> <p>平成 28 年度の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杉原千畝顕彰施設（仮称）について、施設のあり方や展示内容等の検討調査を実施中。 ・秋頃に予定している「人道の道（仮称）」の設定と銘板の設置、ウォーキングイベント等の実施に向けて準備中。
<p>8 サミット支援</p>	<p>各国首脳等歓迎・おもてなし事業</p> <p>○ 「愛知・名古屋おもてなし委員会」により、アウトリーチ国等の首脳等に対する歓迎レセプションの実施や首脳等による視察の働きかけなど、県・市共同で歓迎・おもてなしを行い、国際交流の促進と国際的な知名度向上を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【伊勢志摩サミット】平成 28 年 5 月 26 日・27 日 ・開催地：三重県志摩市阿児町神明賢島（伊勢志摩地域） ・参加者：日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダ、欧州連合（G7）及び議題に関係する国・国際機関（アウトリーチ国等）の首脳等</p> </div> <p>平成 28 年度の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月26日に、アウトリーチ国首脳等をお招きして「愛知・名古屋歓迎レセプション」を開催し、「MIRAI」の実車展示や甲冑の試着、茶の湯体験など、“Heart” of JAPAN をアピール。

施策	連携・共同事業
<p>9 芸術文化の情報発信</p>	<p>あいちトリエンナーレ 2016 の開催</p> <p>○ 県・市、経済界などで設置した「あいちトリエンナーレ実行委員会」により、県民や芸術関係者、NPO、企業、市町村等と幅広い連携・共同を図りながら、国内最大級の国際的な現代アートの祭典「あいちトリエンナーレ 2016」を開催する。</p> <div data-bbox="721 470 2792 741" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【あいちトリエンナーレ 2016】 平成 28 年 8 月 11 日～10 月 23 日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要：国内外の様々な地域から多様なジャンルのアーティストが集結し、「虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅」というテーマのもと、先端的な現代アートによる祝祭感あふれるフェスティバルを展開する。 ・会場：愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか（長者町会場など）、豊橋市内のまちなか（豊橋駅前大通会場など）、岡崎市内のまちなか（康生会場など） ・実行委員会の構成員：県、市、名古屋商工会議所、（一社）中部経済連合会、中日新聞、NHK 名古屋など </div> <p>平成 28 年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月 11 日から「あいちトリエンナーレ 2016」を開催中（10 月 23 日までの 74 日間）。
<p>10 スポーツ大会の招致・育成</p>	<p>マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知の開催</p> <p>○ 県・市等で設置した「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知実行委員会」により、世界最大の女子マラソンである「名古屋ウィメンズマラソン」、競技用車椅子による女子クォーターマラソンである「名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン」、長年、市民に親しまれてきた「名古屋シティマラソン」を引き続き同時開催する。また、期間中に開催する「マラソン EXPO」において、県・市共同でブースを出展し、愛知・名古屋の魅力を PR する。</p> <div data-bbox="721 1213 2490 1396" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【開催内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋ウィメンズマラソン（種目：マラソン）…2016 大会参加者数：19,607 名 ・名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン（種目：クォーターマラソン）…2016 大会参加者数：9 名 ・名古屋シティマラソン（種目：ハーフマラソン、クォーターマラソン、チャレンジラン）…2016 大会参加者数：17,325 名 </div> <p>平成 28 年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月 11 日に、大会概要及び募集要項をプレスリリース。 ・平成 29 年 3 月 10 日～12 日に予定している「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知 2017」の開催に向けて準備中。

施策	連携・共同事業
<p>10 スポーツ大会の招致・育成 (続き)</p>	<p>第 100 回日本陸上競技選手権大会の開催</p> <p>○ 県・市が大会の共催に加わるとともに、「第 100 回日本陸上競技選手権大会開催支援実行委員会」により、大会の盛り上げ等を図るため、大会の広報・PR やサブイベントの開催などに取り組む。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【第 100 回日本陸上競技選手権大会 (リオデジャネイロオリンピック代表選考会)】 平成 28 年 6 月 24 日～26 日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場：パロマ瑞穂スタジアム ・種目：男女各 18 種目 (100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、110mH (男子)、100mH (女子)、400mH、3000m 障害物、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投) </div> <p>平成 28 年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「広報なごや」「広報あいち」をはじめとする県・市の各種広報媒体において、大会の広報を実施。(観客動員 61,800 名) ・大会期間中に、パロマ瑞穂レクリエーション広場において、サブイベントとして「にぎわい広場」を開催し、県内市町村等の物産販売や観光 PR 等を実施。 <p>アジア競技大会の招致</p> <p>○ 開催構想の策定や、県・市・関係団体で設立した「アジア競技大会愛知・名古屋招致委員会」による招致活動など、「第 20 回アジア競技大会」の招致実現に向けて取り組む。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【アジア競技大会】 原則 4 年に一度開催されるアジア最大のスポーツの祭典で、アジア・オリンピック評議会 (OCA) に加盟する 45 の国と地域が参加。</p> </div> <p>平成 28 年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 月 13 日に、知事と市長が日本オリンピック委員会 (JOC) に立候補意思表明書を提出。 ・ 5 月 30 日に、「第 20 回アジア競技大会開催構想」を JOC に提出。 ・ 7 月 7 日に、「アジア競技大会愛知・名古屋招致委員会」の設立総会及び第 1 回委員会を開催。 ・ 7 月 21 日、22 日に、アジア・オリンピック評議会 (OCA) 及び JOC による 2026 年第 20 回アジア競技大会 OCA・JOC 評価委員会の視察を受け入れ。 ・ 9 月 25 日にベトナム・ダナンで開催予定の OCA 総会に向けて準備中。

※ このほか、名古屋港管理組合、名古屋高速道路公社など、県・市が設立した法人を事業主体としている事業や、メッセナゴヤ 2016 など、県・市が負担金を拠出して実施している事業などがある。